



経年劣化により破損していたレンガを全て取り除きました。



使用するレンガは、合計2000個も使うそうです。すごいですね。



いよいよレンガの積み上げが、始まりました。1段ずつ手作業で行われます。



創立百周年の記念プレートも、もとおりに埋め込まれました。



レンガは水に濡らしておくとうまくつくそうです。



差し金を使って、ズレがないように、レンガを丁寧に積み上げます。



流し込むコンクリートを均一に入れていく、根気のいる作業です。



どの門柱も半分くらいまで、レンガが積み上がってきました。

「赤門」 修復の様子



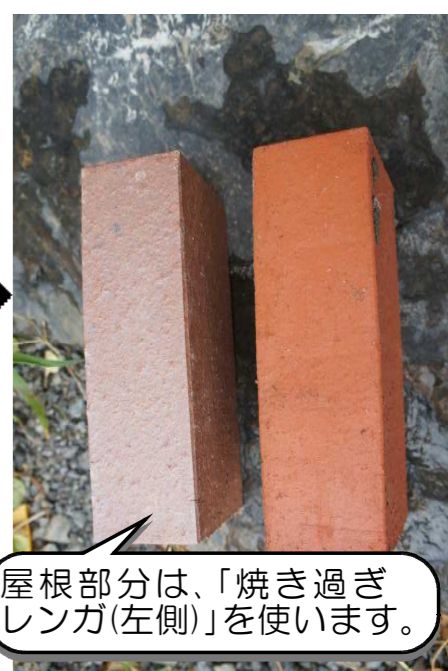
かなり上の方までできてきました。



表札が埋め込まれます。とても分厚いですね。



積み上げが終わり、いよいよ屋根部分の作業です。



屋根部分は、「焼き過ぎレンガ(左側)」を使います。



屋根部分は、5cmずつ内側にずらしながら形を作っていきます。



屋根部分の最上部まで積み上げが完了しました。



屋根部分を上から撮影してみました。ピラミッド型になっていますね。



全ての門柱の屋根部分ができました。いよいよ赤門が復活します！